

2019 年度事業報告

1. 趣旨(目的)

当法人は、人間と技術の調和を基調とした科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、現在は科学技術のなかでも特にメカトロニクス(注 1)、及びロボティクス(注 2)に関する分野を中心として、普及活動及び助成事業、広報事業、並びに情報交流及び国際交流を行う。

注 1:メカトロニクス・・・機械工学(メカニクス、Mechanics)と電子工学(エレクトロニクス、Electronics)を合わせた和製英語で、機械装置に電子工学的知見を融合させることによって、新たな価値を求めようとする学問・技術分野。

注 2:ロボティクス・・・狭義には、ロボット工学と呼ばれ、センサ／知能処理／効果器を有するシステムで、実世界で動作、相互作用するシステム。広義には、ロボット学と呼ばれ、実世界情報処理を中核とし、社会、人間との相互作用を介して、サービスを提供するシステム

2. 事業

2-1 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

2-1-1 メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

2-1-1-1 マイクロマウス大会(公益事業)の開催

第 34 回全日本学生マイクロマウス大会の開催

【事業内容・実施時期】

大会名称	第 34 回全日本学生マイクロマウス大会
開催日程	2019 年 10 月 20 日(日)
開催会場	明星大学
主 催	公益財団法人ニューテクノロジー振興財団
共 催	明星大学
参加台数	167 台(登録台数)
運 営	第 34 回全日本学生マイクロマウス実行委員会
運営協力	マイクロマウス・サポーターズ、ほか関連団体
後 援	経済産業省、文部科学省、公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ロボット学会

第 40 回全日本マイクロマウス大会(マイクロマウス 2019)の開催

【事業内容・実施時期】

大会名称	第 40 回全日本マイクロマウス大会(マイクロマウス 2019)
開催日程	2019 年 11 月 30 日(土)～12 月 1 日(日) 11 月 30 日(土)試走会 12 月 1 日(日)大会
開催会場	東京工芸大学 厚木キャンパス メインアリーナ

主 催	公益財団法人ニューテクノロジー振興財団
共 催	東京工芸大学
参加台数	219 台(登録台数) (291 台 昨年度実績※)
登録参加国	日本、アメリカ、韓国、シンガポール、タイ、台湾、中国、コロンビア、モンゴル
運 営	マイクロマウス 2019 実行委員会 実行委員長:鈴木秀和(東京工芸大学)
運営協力	マイクロマウス・サポーターズ、東京工芸大学鈴木研究室
後 援	経済産業省、文部科学省、公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本機械学会、 一般社団法人日本ロボット学会

※今年度は地区大会での完走を出場条件にしたため、参加台数は選抜されている。

2-1-1-2 マイクロマウス地区大会の助成

昨年同様、下記地区大会を共催するとともに助成を行った。

金沢草の根大会 :7 月 14 日(日)国際高等専門学校

関西地区大会 :7 月 21 日(日)大阪電気通信大学 駅前キャンパス

中部初級者大会 :9 月 1 日(日)名古屋工学院専門学校

東日本地区大会 :9 月 8 日(日)パシフィコ横浜

北陸信越地区大会:9 月 15 日(日)新潟コンピュータ専門学校

東北地区大会 :10 月 13 日(日)置賜地場産業振興センター(長井市) 大型台風により中止

全日本学生大会 :10 月 20 日(日)明星大学

九州地区大会 :10 月 26 日(日)熊本高等専門学校熊本キャンパス

中部地区大会 :10 月 27 日(日)名古屋工学院専門学校

マイクロマウスキット大会:各地区大会、および学生大会(合計 8 大会)で開催した(委員長水川真)

2-1-1-3 つくばチャレンジへの協力

つくばセンター付近のコース 2,000mの自律走行と、つくばセンター広場における人物探索という課題に挑戦した。

【開催概要】

主 催:つくばチャレンジ実行委員会、つくば市

共 催:科学技術振興機構、筑波大学、日本ロボット学会、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門、計測自動制御学会システムインテグレーション部門

協 力:ニューテクノロジー振興財団、茨城県

事務局:つくば市科学技術振興部 科学技術・特区推進課

開催日程:2019 年 7 月から 11 月(記録会 11 月 10 日(日))

開催場所:つくば市役所付近のコース約 2,000m

2-1-2 その他の普及活動

WEB、メーリングリストを通じて行った。

2-1-3 情報交流・国際交流に関する事業

2-1-3-1「International Conference on Intelligent Robots and Systems2019」(知能ロボットとシステムに関する国際会議 2019:略称IROS2019)への共催

開催日程:2019年9月30日～10月5日 開催地: マカオ 参加者: 油田

2-1-3-2 チリにおける南米マイクロマウス大会の運営協力

2019年の初開催に向けて運営、チリ大使館等と情報交換(水川、中川)

2-1-3-3 モンゴルにおけるマイクロマウス大会の運営協力

モンゴルにおけるマイクロマウス大会の開催への助言

全日本マイクロマウス大会への招待選手の招聘を行った。

2-1-3-4 サウジアラビアにおけるマイクロマウス大会の運営協力

サウジアラビアにおけるマイクロマウス大会の開催への助言

3. 総務

3-1 会議

3-1-1 理事会の開催

評議委員会にて理事および監事の改選を行った。

退任: 山田英徳

新任: 森永英一郎

令和元年5月22日 第1回定例理事会 ニューテクノロジー振興財団会議室にて開催

令和2年3月11日 第2回定例理事会 COVID-19感染拡大防止のためメール審議開催

3-1-2 評議員会の開催

評議員選定委員会にて評議員の改選を行った。

退任: 春日智恵

令和元年6月12日 第1回定時評議員会 みなし決議

令和2年3月25日 第2回定時評議員会 COVID-19感染拡大防止のためメール審議開催

3-2 寄附

計画書に記載した寄附を限定的に実施した。寄付金として合計20万円を得た。

3-3 事業予算について

今年度は2020年3月にデンソーカップが予定されており、COVID-19感染拡大防止のためデンソーカップが延期になった。そのための費用が入金されていたが、延期のため、積み立て予算として繰り越した。また、理事会で承認した平成30年度予算と事業計画について内閣府に報告した。尚、予算の事業費振替の入力欄の相違について指摘があり、修正した。

以上